

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年02月25日

計画の名称	真備地区における災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和05年度～令和06年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	倉敷市												
計画の目標	平成30年7月豪雨災害により被災した本市において、地区の防災性向上を図るための避難地等を整備することで、経験を活かした災害に強いまちづくりを目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	496	A	496	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5		R6
1	指定緊急避難場所の整備により、災害時における避難困難世帯（332世帯）を解消する。 避難想定区域において、指定緊急避難場所への避難が困難な世帯の解消 （当初避難困難世帯）－（防災公園への避難可能世帯）	332世帯	世帯	0世帯
2	地区緊急避難施設の整備により、災害時における避難行動要支援者等（80人）の安全な避難場所を確保する。 避難想定区域において、指定避難所への避難が困難な住民の解消 （当初避難困難人数）－（地区緊急避難施設への避難可能人数）	80人	人	0人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	倉敷市	直接	倉敷市	-	-	地区公共施設等整備	防災公園整備 L=1.6ha、地区 緊急避難施設 A=480㎡	倉敷市						496		-	
												小計						496		
												合計							496	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
倉敷市建設局において評価を実施	令和7年2月
	公表の方法
	倉敷市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	避難地の拡充により、円滑な避難体制の確保が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	災害時だけでなく、平常時には地域住民による防災学習や防災訓練など、地域防災力の強化に向けた取り組みが活発に行われている。
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	避難困難世帯の解消	
	最終目標値	0世帯
	最終実績値	0世帯
2	避難困難住民の解消	
	最終目標値	0人
	最終実績値	0人